



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 高圧ガス工業株式会社
コード番号 4097 URL <http://www.koatsugas.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 弘幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 大北 隆行

TEL 06-7711-2572

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	18,593	3.2	918	△12.2	1,103	△8.8	656	7.7
26年3月期第1四半期	18,013	0.5	1,047	△8.0	1,210	△5.4	609	△15.5

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,068百万円 (26.2%) 26年3月期第1四半期 845百万円 (74.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	11.89	—
26年3月期第1四半期	11.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	71,436	43,581	59.8	774.39
26年3月期	72,136	42,874	58.3	761.64

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 42,770百万円 26年3月期 42,068百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
26年3月期	—	6.00	—	7.00	円 銭	13.00
27年3月期	—	—	—	—	円 銭	—
27年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	円 銭	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,000	4.0	2,200	5.6	2,400	2.5	1,300	7.4	23.39
通期	80,000	3.0	4,800	2.6	5,300	1.9	3,000	0.9	53.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	55,577,526 株	26年3月期	55,577,526 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	346,535 株	26年3月期	343,940 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	55,231,767 株	26年3月期1Q	55,082,175 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策の効果などにより緩やかな回復基調が続きましたが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響など不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は185億93百万円（前年同期比3.2%増加）、営業利益は9億18百万円（前年同期比12.2%減少）、経常利益は11億3百万円（前年同期比8.8%減少）、四半期純利益は6億56百万円（前年同期比7.7%増加）となりました。

当第1四半期連結累計期間における、セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ガス事業

ガス事業において、『溶解アセチレン』は、造船業界向け及び建設、橋梁など公共工事向けに一部の需要が回復し、売上高は前年同期を上回りました。『その他工業ガス等』は、酸素、アルゴンが堅調に推移し、窒素、炭酸が新規需要先獲得により需要が増加しました。また、LPガスは輸入価格の上昇に伴ない増加し、売上高は前年同期を上回りました。『溶接溶断関連機器』は、設備投資の先送りや、工事需要が減少し、売上高は前年同期を下回りました。『容器』は、消火装置用容器が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は137億98百万円（前年同期比3.4%増加）、営業利益は8億74百万円（前年同期比3.0%増加）となりました。

② 化成品事業

化成品事業において、『接着剤』ペガールは、塗料用が新規需要により増加し、粘着用がテープ、ラベル用途にそれぞれ増加しましたが、土木・建築用が消費税率引上げの影響により減少し、売上高は前年同期並みとなりました。瞬間接着剤シアノンは、国内は前期並みに推移しましたが、海外向けが欧米の景気回復と円安の影響を受けて増加し、売上高は前年同期を上回りました。

『塗料』は、消費税率引上げの影響により建築用塗料が減少したものの、室内温度の上昇を防ぐ遮熱塗料クールトップの需要が増加し、また、金属用塗料が新規需要先の獲得により増加し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は46億4百万円（前年同期比4.1%増加）、営業利益は2億81百万円（前年同期比14.9%減少）となりました。

③ その他事業

その他事業は、LSIカードや光学機器の需要の減少により、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億90百万円（前年同期比25.8%減少）、営業利益は35百万円（前年同期比13.8%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億99百万円減少して714億36百万円となりました。流動資産は、現金及び預金、売上債権の減少により前連結会計年度末に比べ15億42百万円減少し、408億39百万円となりました。固定資産は、投資有価証券の評価額の増加等により前連結会計年度末に比べ8億43百万円増加し、305億96百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ14億7百万円減少して278億54百万円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少により前連結会計年度末に比べ16億46百万円減少し、227億87百万円となりました。固定負債は、繰延税金負債の増加等により前連結会計年度末に比べ2億38百万円増加し、50億66百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末に比べ7億7百万円増加して435億81百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成26年5月15日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直した結果、退職給付見込額の期間帰属方法については期間定額基準を継続適用し、割引率の決定方法については、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更しています。

なお、当該変更による損益等への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,505	12,895
受取手形及び売掛金	23,656	22,352
電子記録債権	648	743
商品及び製品	2,317	2,629
仕掛品	382	455
原材料及び貯蔵品	1,172	1,074
繰延税金資産	711	512
その他	168	325
貸倒引当金	△180	△148
流動資産合計	42,382	40,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,501	5,635
機械装置及び運搬具(純額)	2,335	2,301
土地	12,527	12,527
建設仮勘定	361	236
その他(純額)	869	906
有形固定資産合計	21,595	21,607
無形固定資産		
のれん	56	49
その他	177	167
無形固定資産合計	234	217
投資その他の資産		
投資有価証券	7,182	7,811
繰延税金資産	38	24
その他	783	1,013
貸倒引当金	△80	△78
投資その他の資産合計	7,924	8,771
固定資産合計	29,753	30,596
資産合計	72,136	71,436
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,243	11,814
電子記録債務	4,510	4,607
短期借入金	2,546	2,638
1年内返済予定の長期借入金	123	113
未払法人税等	1,248	220
賞与引当金	1,086	553
その他	2,675	2,839
流動負債合計	24,434	22,787
固定負債		
長期借入金	3,140	3,117
繰延税金負債	552	742
退職給付に係る負債	195	272
役員退職慰労引当金	52	44

その他	886	889
固定負債合計	4,827	5,066
負債合計	29,262	27,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,885	2,885
資本剰余金	2,776	2,776
利益剰余金	35,251	35,560
自己株式	△181	△182
株主資本合計	40,731	41,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,610	2,031
為替換算調整勘定	-	△1
退職給付に係る調整累計額	△273	△298
その他の包括利益累計額合計	1,336	1,730
少数株主持分	805	811
純資産合計	42,874	43,581
負債純資産合計	72,136	71,436

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	18,013	18,593
売上原価	12,987	13,452
売上総利益	5,025	5,140
販売費及び一般管理費	3,978	4,222
営業利益	1,047	918
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	69	68
受取手数料	33	33
負ののれん償却額	0	-
その他	108	122
営業外収益合計	212	225
営業外費用		
支払利息	17	15
設備撤去費	5	8
その他	26	16
営業外費用合計	49	41
経常利益	1,210	1,103
特別利益		
負ののれん発生益	-	1
特別利益合計	-	1
特別損失		
投資有価証券売却損	0	-
投資有価証券評価損	-	29
その他	-	0
特別損失合計	0	29
税金等調整前四半期純利益	1,210	1,075
法人税、住民税及び事業税	261	233
法人税等調整額	288	174
法人税等合計	550	408
少数株主損益調整前四半期純利益	660	667
少数株主利益	50	10
四半期純利益	609	656

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	660	667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	185	428
為替換算調整勘定	-	△1
退職給付に係る調整額	-	△25
その他の包括利益合計	185	400
四半期包括利益	845	1,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	799	1,049
少数株主に係る四半期包括利益	46	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,333	4,422	257	18,013	—	18,013
セグメント間の内部 営業収入又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,333	4,422	257	18,013	—	18,013
セグメント利益	849	331	41	1,222	△174	1,047

(注) 1 セグメント利益の調整額△174百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,798	4,604	190	18,593	—	18,593
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,798	4,604	190	18,593	—	18,593
セグメント利益	874	281	35	1,192	△273	918

(注) 1 セグメント利益の調整額△273百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。